

| 九州工業大学情報工学部 榎原弘之研究室  |  |
|----------------------|--|
| 所在地・連絡先              | 〒820-8502<br>住所：福岡県飯塚市川津680-4  |
|                      | 連絡者名・役職: 榎原弘之・教授   |
|                      | TEL : 0948-29-7766 FAX : 0948-29-7751  |
|                      | e-mail : <a href="mailto:nara@mse.kyutech.ac.jp">nara@mse.kyutech.ac.jp</a>  |
|                      | URL :<br><a href="http://opencampus.el.kyutech.ac.jp/iizuka09/movie/mse.narahara/001.html">http://opencampus.el.kyutech.ac.jp/iizuka09/movie/mse.narahara/001.html</a>   |
| 研究室の概要               | <p>本研究室では、高効率な技術開発、工法転換による高生産性技術開発、環境配慮型（省エネルギーも含む）の生産技術、多品種少量生産技術以下の方向性を目指した基礎的・応用研究を進めてきています。</p> <p>具体的には、自動車・電気機械産業に関わる、ものづくりで欠かせない、解析・試作・加工・成形技術について研究を行っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 付加製造技術（Additive Manufacturing、3次元プリンター技術）の高速・高精度・高機能化に向けた設計および製造技術、ならびにその応用技術</li> <li>2. 高成形性および高生産性を実現する金型設計技術の開発</li> <li>3. 多軸MCを用いた加工技術の開発および加工情報の高度化</li> <li>4. 大規模計測データを利用した生産情報データの高精度化・知能化の研究</li> </ol> |
| 研究室の人員構成             | 教授 榎原弘之、助教 是澤宏之、技術職員 桑田一英、大学院博士前期課程学生7名、学部4年生6名  |
| 素形材分野キーワード           | 型技術、付加製造技術、Additive Manufacturing、3次元プリンター、射出成形、金型、CAE   |
| 素形材技術関連の主な研究テーマ      | <ul style="list-style-type: none"> <li>●金属系 AM 技術による金型製造技術の研究</li> <li>●びびり振動抑制 CAM システムの研究</li> <li>●金属系 AM 技術による成形不良低減・環境負荷低減のための通気性金型の研究</li> <li>●3次元プリンターの高速高精度化の研究</li> <li>●非接触3次元デジタイジングデータに基づく3次元再構築モデルの高精度化の研究</li> <li>●金型冷却管の自動配置の研究</li> <li>●品質工学に基づく技術開発、診断全般の研究</li> </ul>   |
| 素形材関連の主な研究設備、装置      | 金属光造形複合加工機、3次元プリンター装置、SLS 積層造形装置、電気炉、6軸加工機、射出成形機、電子ビーム金型磨き装置   |
| 技術相談が受けられる分野／連携可能な分野 | Additive Manufacturing、3次元プリンター、射出成形、CAD/CAM/CAE/CAT   |
| 設備・装置の使用の可否／依頼試験の可否  | 設備・装置の使用：可能  |
|                      | 依頼試験：可能  |
| 所属学会                 | 精密工学会／機械学会／型技術協会／品質工学会   |
| 産学連携状況               |  |
| その他特記事項              |  |